WebUI コンポーネント

1. はじめに

このコンポーネントは、「家電の電源状態を検出して ON/OFF を制御する赤外線リモコン」のシステムで、電源の ON/OFF の指示と、操作対象の家電を追加・変更・削除する設定を行うことができる Web ページ経由によるユーザーインターフェースを提供する。

2. 開発環境

Ubuntu14.04.2LTS(x86 64)

Python 2.7.6

OpenRTM-asist Python edition 1.1.0-RELEASE

NumPy

PyYAML

Tornado

OpenCV 3.0 (動作未確認ですが、OpenCV 2.0 系でも動作するはずです)

3. 依存ライブラリのインストール方法

NumPy、PyYAML、Tornadoが依存ライブラリなので以下のコマンドでインストールする。

pip install numpy pip install pyyaml pip install tornado

または、各サイトから手動でインストールする。

NumPy: http://www.numpy.org

PyYAML: http://pyyaml.org

Tornado: http://www.tornadoweb.org/en/stable

OpenCV の Python 版は以下のコマンドでインストール

sudo apt-get install libopency-dev

sudo apt-get install python-opency

または、公式サイト(http://opencv.org)から手動でインストールする。その際は、先に NumPy をインストールしておく。

4. WebUI コンポーネント

4.1. 概要

Web サーバーとして動作して、電源の ON/OFF の指示と、操作対象の家電を追加・変更・削除する設定画面を提供する。

4.2. データポート

名前	In/Out	型	説明
InImage	In	TimedCameraImage	設定で操作対象の家電を指定する際に
			用いられるカメラ画像
InIRSignal	In	TimedLongSeq	設定で電源操作の赤外線信号を登録す
			るための赤外線信号データ
OutLongSeq	Out	TimedLongSeq	設定で赤外線受信開始を指示するため
			に用いられる、赤外線送受信コンポー
			ネントへの出力
Instruction	Out	TimedString	IRController コンポーネントへの指示
			となる出力

4.3. 出力する設定ファイル(config.yml)

このコンポーネントで設定した情報は IRController コンポーネントでも使用する config.yml に出力する。この設定ファイルの仕様は、IRController コンポーネントのマニュアルを参照。

4.4. 利用方法

コンポーネントを Activate したら、コンポーネントを立ち上げているマシンの IP のポート 8080 ヘブラウザでアクセスする。例えば IP が 192.168.1.20 の場合は、ブラウザのアドレスバーへ http:// 192.168.1.20:8080 と入力する。コンポーネントを立ち上げているマシンと同一のマシンで起動しているブラウザ経由でアクセスする場合は、http:// 127.0.0.1:8080 でもよい。